

第15回
城下町水沢に春を告げる

くくり雛まつり



2016年
2/27 (土) → **3/3** (木)

**観覧
無料**

- メイプル4階催事場 (メイン会場)
奥州市武家住宅資料館 他
- 午前10時～午後5時
※最終日は午後4時迄
各会場に展示されるくくり雛をごゆっくりご覧ください。
- くくり雛作り体験コーナー開設
作り方や由来などくくり雛のアレコレを体験、勉強することができます。

「留守城下ひな人形展」開催中 ■奥州市武家住宅資料館にて
■1/26 (火) ~ 3/6 (日)



主 催 / 奥州水沢くくり雛まつり実行委員会
 協賛事業所 / 水沢信用金庫・奥州日日新聞社・奥州商工会議所・奥プラザ企画・千葉建設機・高惣建設機・佐藤見信税理士事務所・あべ印刷機
 奥水沢農業・奥正和印刷・水沢ガス機・駒形神社・日高神社・南翠明荘・奥北都交通・奥水沢タクシー・本田胃腸科内科外科医院・南ささ忠
 奥河口・奥ミチノク水沢営業所・奥伊藤園水沢支店・奥水沢グランドホテル・奥ケー・マート・奥イワブチ・奥ランデック都市開発
 Zプラザアテナテナント会
 後 援 / 岩手日報社・朝日新聞盛岡総局・毎日新聞盛岡支局・読売新聞盛岡支局・産経新聞盛岡支局・河北新報社・胆江日日新聞社・岩手日日新聞社
 NHK盛岡放送局・IBC岩手放送・テレビ岩手・めんこいテレビ・岩手朝日テレビ・水沢テレビ・奥州エフエム・月刊Oh! Shun
 お問い合わせ / (一社) 奥州市観光物産協会 TEL 0197-22-7800 URL <http://www.isop.ne.jp/atruil/zplaza>
 奥州市武家住宅資料館 TEL 0197-22-5642

■出展
東京・目黒雅叙園 特別企画展 出展中
第7回「百段雛まつり」みちのく鑑紀行
開催期間 / 平成28年1月22日(金) ~ 平成28年3月6日(日)



「くくり雛まつり」は水沢地方伝統の優雅なくくり雛の継承と普及をはかる事を目的とする催事です

くくり雛は「押し絵」の技法で作られた雛人形のことです。水沢地方独特の呼び名です。厚紙の部品の上に綿をのせ、布で包み組み合わせ、押し絵に仕上げられています。水沢地方では、綿を布で包むことを「くくる」と言うことから「くくり雛」と呼ばれています。くくり雛の起源は、江戸中期にさかのぼり、その後水沢の画人、砂金竹香が婦女子の教育のために広め、明治から大正時代に盛んに作られました。内裏雛や三人官女、五人囃子のほか、歌舞伎やおどろき話などを題材にしています。くくり雛の背面には、竹などの串がつけられ、木製の台にこの串をさし、ひな壇に飾ります。

◆城下町水沢に春をつげる
くくり雛まつり



くくり雛作り
体験コーナー



場所／みずさわ観光物産センター
2階催事場
時間／午前10時～12時

期日	制作雛	材料費
2月27日(土)	干支猿	500円
2月28日(日)	つるし飾り	500円
3月1日(火)	つるし飾り	500円
3月2日(水)	お内裏様	1,000円

小学生は大人同伴のこと。
事前申込が必要です。
定員各 [10名] TEL 0197-22-7800

